



菅原 達 議員
(公明党議員会)



こどもまんなか社会を目指した 取り組みについて

Q 保育の質の確保の観点から、保育士の配置基準を見直すべきと考える。民間保育所等では増員に応じた補助や給付費の上乗せがあるが、その額が十分ではなく人員の確保に難儀したり、必要な経費を自前で補填して保育の質の確保に努めている施設もある。そもそも増員が必要な状況自体が問題であり、数十年変わらない配置基準は、国も含めて見直されるべきである。保育士の配置が十分でないことによる悲惨な事故を防ぐため、施設任せではなくて国や行政の責任の上に、保育の安全と質の確保を図らなければならないと考える。配置基準の見直しについて伺いたい。

A 子育て福祉部長

民間の保育所などの意見も聞いて、対応できるものについては対応していきたいと考えています。

その他の質問
☆市営住宅の運営管理
の見直しについて



慶野 常夫 議員
(政友みらい)



通学用ランドセルについて

Q ランドセル工業会による調査では、令和4年4月に小学校に進学する子どもがいる家庭で購入したランドセルの平均価格は5万6,425円となっている。ここ数年、ランドセルの平均価格は上昇傾向にあり、高価で購入が難しい家庭があると推測する。時代に合わせ軽量化された通学用リュックサックを採用し、新1年生に無料で支給してほしいと考えるが、本市の考えを伺いたい。

A 教育長

今後は時代の変化に合わせた様々な対応が必要になると捉えています。通学用リュックサック等の使用については、各学校の実情に合わせた対応を基本としますが、今後児童や保護者の実情や要望、またランドセル及びリュックサック等のメリットやデメリットなど、様々な角度から研究していきたいと考えています。

その他の質問
☆電気自動車の普及促進について
☆都市公園の駐車場について



金子 保利 議員
(志翔会)



街づくりについて

Q 高萩町は、高萩南部土地画整理事業の完了により、にぎわいがあり人口が増えるまちに発展してきた。残された高萩北部地区について、都市計画道路3・4・208号線の早期着手の陳情が採択され8年が経過したが、その後の進捗状況について伺いたい。また、3・4・208、209号線の整備と同時に、高萩北部土地画整理事業を公共団体施行で事業着手してほしいと考えるが、見解を伺いたい。

A 都市建設部長

都市計画道路3・4・208、209号線は、現在、事業未着手です。また、高萩北部地区は、当時一部の土地所有者から反対署名が高萩土地画整理組合設立準備委員会に提出され同意が得られず、同委員会より都市計画道路などの都市施設の整備をしてほしい旨の要望が市に提出された経緯を踏まえると、公共団体施行で土地画整理事業を行うことは難しいと考えています。

その他の質問
☆都市計画税について

